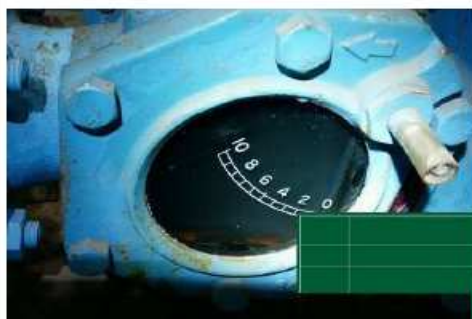


対象設備：「河川ポンプ設備」「河川用ゲート設備（ローラゲート）（ワイヤーロープウインチ式、ラック式）」
「道路排水設備」

人により評価に差が生まれないよう、判定基準及びそれに対応する劣化状況の実例を写真で示したもの

①設備健全度の判断基準					
堤防等河川管理施設の点検結果評価要領(案) (平成28年3月)		河川ポンプ設備 点検・整備・更新マニュアル(案) (平成27年3月)			
変状区分	装置		系統機器設備	ILC-3 ILC-2 ILC-1 ILC-×	
	機器		冷却水系統 管内クーラ		
	信頼性/平均の修繕・取替の標準年数 (〇年)は参考値		17年/27年		
	b (要監視段階)	△3 (要監視段階)	経過観察		
		状態	・機能に影響しない腐食がある ・異常な状態となる兆候がみられない状態である		
	c (予防保全段階)	△2 (予防保全計画段階)	2～3年後に整備・更新・取替(予算要求)が必要である。		
		写真	ILC-2		
	d (措置段階)	△1 (予防保全段階)	次年度に整備・更新・取替(予算要求)が望ましい。		
		状態	・腐食・損傷のいずれかが著しい。		
	x (措置段階)	緊急(当該年度)に修繕・更新・取替が必要である。	状態		
		写真	ILC-×		
測定項目と判断指標				なし	
測定項目: 右記のとおりとし、○印は傾向管理を実施【判断指標】 ・傾向管理項目が注意値を超えた場合△1(または△2)と判定 ・傾向管理項目が予防保全値を超えた場合は、×と判定 ・各測定値が規定値の範囲にない場合は×と判定					

②劣化状況参考写真					
劣化指標となる状況一覧 (40/87)					
区分	系統機器設備 (冷却水系統 管内クーラ)			備考	
ILC-3 △3					
					
					
					
劣化指標となる状況一覧 (41/87)					
区分	系統機器設備 (冷却水系統 管内クーラ)			備考	
ILC-1 △1					
					
ILC-×	×				

「健全度の評価」の判断における参考資料 意見照会結果

対象資料	マニュアルの記載事項	ご意見	方針・回答
全般		一覧表（Excel）と写真（Word）が別になっていますが、その都度写真を確認するために別のファイルを開く（仮に冊子になっていたとしても写真確認するために別ページを開く）のは非常に煩雑で、何回も繰り返すうちに確認する気が失せる（面倒くさくなる）。一覧表1ページに多くの情報量が詰め込まれていますが、もう少し情報量を削って一覧表内に写真を入れて、それだけで完結するようになると見やすくなると思われます。または、写真がメインで文字情報は必要最低限で良いかもしれません。（昔の塗装容量の劣化度を写真で見せていたようなイメージ） 最低限の情報例・・・装置区分 健全度 写真 扉体 △1 （必要枚数） △2 （必要枚数） ・・・	写真事例を増やして判断材料を拡充する方針ですので、対応は難しい
全般		○データ容量 Word のデータ容量が大きい。分冊またはデータの写真データ量を落とす手立てが必要。	同上
資料P		若い人目線だと、同じ機器で部位の標記が違う箇所があると混乱するため、統一して欲しい。 例. 羽根車 ⇒ インペラ（点検整備チェックシートと表記を揃える）	表現方法を変更します。
資料G 機器の状態	説明文	△2と△3の説明にて、「振動、異常音のいずれかが（若干）ある」とあるが説明が分かり辛い。「～が断続的に発生している」等、△2では続いていることを示すような記載の方が良いと思います。	振動、異常音による故障具合は、断続的（発生の周期）他、大きさや以前と比較しどの程度変わったかなど様々な着眼点から総合的に判断することとなるため、現行のとおりとする。
資料G 劣化指標写真 P1	区分△3と△2（HK-3, 2）記載のサビ状況の写真	写真では健全度評価の差が分かり辛いため、備考欄にて補足説明（△2の場合、構造部に重大なサビが見られる等）が必要と思います。	現在掲載している資料は、今あるもののかき集め作成したものです。分かりやすい資料となるよう、今後も継続して故障情報・写真を収集し、適宜ブラッシュアップしていく予定です。
資料G 劣化指標写真 P2	区分△2と△1（HR-2, 1）記載のサビ状況の写真	写真では健全度評価の差が分かり辛く、マニュアル△2の状態説明と写真が一致していないため、備考欄にて補足説明が必要と思います。	同上
資料G 劣化指標写真 P4	区分△2（HM-2）記載のサビ状況の写真	写真での押え板腐食状況が他の状況写真と違うため、備考欄にて補足説明が必要と思います。	同上

対象資料	マニュアルの記載事項	ご意見	方針・回答
資料G 劣化指標写真 P5	区分△2（TT-2）記載の取付状況の写真	写真での押え板腐食状況が他の状況写真と違うため、備考欄にて補足説明が必要と思います。	同上
資料G 劣化指標写真 P6	区分△3と△2（TM-3, 2）記載のサビ状況の写真	写真では健全度評価の差が分かり辛いいため、備考欄にて補足説明が必要と思います。	同上